

町長コラム 第158号

5月1日から22日に判明した感染者（発表日とは一致しません。）は、30人でした。年代別に見ると、ワクチン接種率の低い20代以下が63%を占めており、60代以上は確認されませんでした。3回目のワクチン接種の効果がでていていると考えます。

引き続き、若年者へのワクチン接種を呼びかけてまいります。

さて、国から4回目のワクチン接種の方針が示されました。対象者は、3回目のワクチン接種から5か月が経過した60歳以上のかた、18歳以上で基礎疾患を有するかた、その他重症化リスクが高いと医師が認めるかたとなっています。

該当するかたには、順次接種券を郵送しますので、ネットかハガキで予約の申込みをお願いいたします。詳しくは、広報みさとなどでお知らせいたします。

私も接種対象者に入ります。3回目のワクチンは「モデルナ」を接種し、2日ばかり熱と倦怠感でお休みした（若い証拠でしょうか？）のですが、外出の機会や外部のかたとの接触が多いため、4回目は熱が出て休めるよう、週末や休める日を想定して接種したいと考えています。

4回目のワクチン接種

欧州疾病予防管理センターは、「オミクロン派生型が今後欧州で主流になり、感染者が著しく増えるおそれがあると警戒を呼びかけている」との報道がありました。また、日本でも外国人観光客の入国緩和を進めるようです。日本製のワクチンや飲み薬の開発も進んでいますが、終息が見えず、今後も再拡大するおそれがあり、コロナと共存する闘いが続くと思われます。

このため、感染対策をしつつ、密閉・密集・密接を避けた行動をお願いするところです。町でも、会議やイベントの開催は、感染対策を行ったうえで、できる限り開催したいと思っています。

しかし、以前から高齢化などの理由により、開催への懸念があった町民体育祭は、区長さんや各行政区の体育委員さんの意見も参考に、コロナの影響も考慮し、別の形で運動に関するイベントを開催する方向で検討しています。

現在、地域活性化起業人として、国の補助金を活用している(株)ルネサンスの派遣員と調整を図り、楽しく参加できる新たな方法を模索しているところです。ネットでの運動教室や親子での参加なども検討していますので、ご期待ください。



5月8日(日)、体育広場で美里町消防団の全体訓練が実施されました。

この訓練は、消防団員としての基礎を身につけることを目的に実施しており、基本動作を身につける訓練（各個訓練）を美里分署の指導のもと行いました。

その後、摩訶池（広木）に移動し、放水訓練を行い、各団員とも真剣に訓練に取り組んでいました。

町では、消防団の入団者を募集しています。

詳しくは、総務課 自治防災係（☎76-1115）へお問い合わせください。

自分たちのまちを自分たちで守りませんか。皆さんの入団をお待ちしています。

美里町消防団全体訓練を実施しました

4月中旬から、埼玉県消防操法大会に向けた訓練を開始しました。選手の皆さんは、8月20日(土)の本番に向けて、美里分署の指導のもと、消防活動時の職務遂行に必要な訓練に取り組んでいます。

これから暑い日が続くなか、選手の皆さんやサポートの皆さんの努力をもって、この訓練の成果を十二分に発揮し、素晴らしい操法大会となるよう皆さんの応援をよろしくお願いします。

埼玉県消防操法大会に向けた訓練を開始しました



美里町の昔ばなし

美里町文化財ガイドブック2

12 釈迦の足跡 甘粕



多宝寺の木造釈迦如来坐像

甘粕に多宝寺という寺があります。その寺の本堂の左手にある釈迦堂には、木造の釈迦像が安置されています。

昔、この釈迦像は、寺から北東の方向にあった如来堂山（現在のキャノン電子工場地内）にありましたが、何時の頃から多宝寺に移られたと伝えられています。

釈迦像は、多宝寺まで行くのに自身の足三步で歩いてきたという逸話が残されています。その時、如来堂山から麓の田んぼの中を歩こうとしましたが、ぬかるみで思うように歩けません。そこで、良い足場はないかとあたりを見渡すと、田んぼの中に大きな岩を見つけ、その岩を足場にして多宝寺へ移られたそうです。このことがあってから、この大きな岩を「釈迦の足跡」と呼ぶようになりました。

その後、村人たちは、田んぼにあるこの大きな岩が邪魔になり、片付けようとしたところ、皆病気になるてしまいました。これは、お釈迦様のたたりであると恐れて、それ以降、誰もこの岩を片付けようとする者がいなくなったそうです。

※1 釈迦像…この釈迦像は、寺関係者の要望で平成三十一年三月に、仏像の専門家により調査がおこなわれた。その結果、運慶一派の特徴を持つ鎌倉時代初期の作であり、関東の鎌倉彫刻を研究する資料として歴史的価値が高いことがわかった。このことから、令和二年から町文化財に指定して保護する事になった。

※ガイドブックは、美里町コミュニティセンターで無料配布（1人1冊まで）しています。